

保管及び取扱い上の注意 ●直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。●小児の手とどかない所に保管すること。●缶のさびを防ぐため、水廻りや湿気の多い場所に置かないこと。●次の物には付着させないこと。(材質によっては場合がある。)食物、食器、玩具、床や家具などの塗装面、メガネ、時計、アクセサリー類、プラスチック類、化粧品、皮革製品、マニキュア等。●捨てる時は、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを抜くこと。●使用期限は缶底面に記載。

ガス抜きキャップ付タイプ(ガス抜き)の注意事項 ●中身を使い切ってから、火気のない戸外で行うこと。●本品のキャップ以外は使用しないこと。●中身が残っている場合、液の飛散により周囲が汚れることがあるので、差し支えない所で行うこと。●人にかからないように注意すること。**【ガス抜きの方法】**①図のようにボタンをつまむ。②つまんだままボタンを押し、時計回りに90度まわす。●噴射音が完全に消えるまで行うこと。●廃棄の際は市町村等で定められた方法に従うこと。●排出を止める場合は、ボタンを元の位置に戻すこと。●大量に使い残した中身の排出は、お客様相談窓口にお問い合わせください。



② 外装フィルム、安全カバー、キャップ、ボタン

内容量 200mL 第一石油類 80mL 火気厳禁 TS12
製造 **muhi** 株式会社 池田模範堂
販売元 富山県中新川郡上市市神田16番地
お客様相談窓口 ☎076-472-0911 (平日9:00~17:00)

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温によると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所やストーブ、コンロ等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。⑤使い切って捨てること。
高圧ガス：LPガス

muhi

医薬品

虫よけ成分12%配合

さらっとパウダー in

ムヒの虫よけムシペール®PS



しっかりガードで効き目長持ち



200mL

第2類医薬品

販売名：ムヒの虫よけムシペールPS [第2類医薬品]

効能 蚊、ブユ(ブヨ)、サンバエ、アブ、ナンキンムシ、ノミ、イエダニ、マダニ、ツツガムシの忌避
有効成分(原液 100mL中) デート 12.0g
添加物 1,3-ブチレングリコール、二酸化ケイ素、ポリソルベート60、エタノール、香料。噴射剤：LPG

使用方法 ●初めて使う時は、キャップ上部の安全カバーを取り除くこと。●使用前に缶を5~10回程度振って、腕、足などには約15cmの距離から噴霧すること。●冷えて痛くなることがあるので、同じ箇所に連続して3秒以上噴霧しないこと。**用法** ●蚊、ブユ(ブヨ)、サンバエ、アブ、ナンキンムシ、ノミ、イエダニ、マダニの忌避：本品の適量を用時、腕、足など皮膚の露出部分に噴霧する。顔面、首筋などの場合には適量を一度手のひらに噴霧してから塗布する。●ツツガムシの忌避：本品の適量を4~6時間毎に、皮膚の露出部分及びはきものヤズボンのすそなどにむらなく噴霧する。顔面、首筋など場合には適量を一度手のひらに噴霧してから塗布する。**用法**

用量 ●本品は吸血害虫に対する忌避剤であって、疾病の治療薬ではない。●溼熱とした使用を避け、蚊、ブユ(ブヨ)等が多い戸外での使用等、必要な場合のみ使用すること。●小児(12才未満)に使用する場合には、保護者等の指導監督のもとで、以下の回数を目安に使用すること。なお、顔には使用しないこと。●6カ月未満の乳児には使用しないこと。●6カ月以上2才未満は、1日1回。●2才以上12才未満は、1日1~3回。●目に入ったり、飲み込んだり、なめたり、吸い込んだりすることがないようにし、塗布した手で目をこすらないこと。万一目に入った場合には、すぐに大量の水又はぬるま湯でよく洗い流すこと。また、具合が悪くなる等の症状が現れた場合には、直ちに、本品にエタノールとデートが含まれていることを医師に告げて診療を受けること。●本品は外用にのみ使用すること。●ツツガムシに対する忌避効果は認められているが、薬剤だけに頼らず、シャツ、ズボン、靴などを着用し、肌を露出しないようにすること。●シャツ、ズボンなどの衣服に噴霧する場合、繊維の種類によっては本品により変質する場合があります。合成繊維は変質しやすいため注意すること。●ストッキングなどは変質しやすいため注意すること。

使用上の注意 [してはいけないこと] (守らないと副作用が起こりやすくなる) 次の部位には使用しないこと 創傷面、目の周囲、粘膜等 [相談すること] 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること (1) 医師の治療を受けている人。 (2) 薬などによりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。 (3) 過剰やただれのある人。 2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この製品をもって医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 皮膚：発疹・発赤、かゆみ、はれ等

⑧ 登録商標

副作用救済制度 ☎0120-149-931